

チャップリンの給料日 (1922)

PAY DAY

メディア 映画
ジャンル コメディ
製作国 アメリカ
色彩 B&W
時間 22分
初公開日 1922/12
公開情報 劇場公開
リバイバル 1975/09 [東宝東和]

【キャッチコピー】

汗と涙の結晶の給料日 サラリーマンの哀歓を 爆笑のなかに描く傑作！（リバイバル時）

【解説】

工事現場で働くチャーリー。遅刻の上にミスばかりで親方はカンカン。でも、やっと何とか給料日。残業代カットで抗議しにいったはずが、余分に入った分まで要領悪くもぎとられてしまう。うちに帰る途中ではおカアちゃんが待ち伏せ。稼ぎをしっかりとぎ取られるがそこは慣れたモノ、おこずかいを確保して夜の街へ繰り出すのだが……。稼ぎが悪いから毎日昼の弁当なしたが、親方の弁当をエレベーターで巧みにかすめちゃうテクには注目。

【クレジット】

監督 チャールズ・チャップリン Charles Chaplin
原作 チャールズ・チャップリン Charles Chaplin
出演 チャールズ・チャップリン Charles Chaplin
フィリス・アレン
マック・スウェイン Mack Swain
エドナ・パーヴィアンス Edna Purviance
シド・チャップリン Syd Chaplin